

# 県立広島大学庄原キャンパス公開講座 成分分析の活用方法とその課題

地域の農作物、加工品の強みを見つけるために成分を知ることが重要なツールになっています。

しかし、成分分析は、何を調べるのかなどその目的を明確にしておかなければ難しいところがあります。また季節の変動が大きい農産物には、加工品と異なる問題もあります。

この講座では、機能性成分の見つけ方、農作物の成分の分析の課題、成分分析の新しい手法について解説します。



令和元年7月4日(木) 13:20~16:40

庄原キャンパス3号館2階3201講義室(受講料1,000円)

定員 80名(対象 地域振興に関心のある方)

## ■ 内容

- ① 機能性成分をどのようにみつけるのか  
長尾則男(生命環境学部生命科学科 准教授)
- ② 成分プロフィール法の活用方法  
馬淵良太(人間文化学部健康科学科 助教)
- ③ フィールド科学教育研究センターの植物・栽培作物の機能性研究紹介  
甲村浩之(生命環境学部生命科学科 准教授)



## ■ 申込方法(※締切 6月26日(水))

- ① 本学ホームページ(下記URL又は右のQRコード)から「申込フォーム」へ入力してお申込みください。  
※URL: <https://www.puhiroshima.ac.jp/ques/questionnaire.php?openid=361>
- ② 下記の「参加申込書」にて、メール・FAXでもお申込みできます。
- ③ 申込まれた方には、後日、受講案内及び振込依頼書を送付します。



-----切り取り線-----

名前(ふりがな)	
受講案内送付先	〒
電話	( ) - 日中の連絡先:
E-mail	
所属先及び職種	

※ご記入いただいた個人情報は、本学が開催する公開講座等の検討、開催のご案内にのみ使用し、それ以外の目的には使用しません。

申込先: 〒727-0023 庄原市七塚町5562 県立広島大学庄原地域連携センター  
TEL: (0824) 74-1000  
FAX: (0824) 74-1704  
E-mail: [gakujutu@pu-hiroshima.ac.jp](mailto:gakujutu@pu-hiroshima.ac.jp)

県立広島大学  
Prefectural University of Hiroshima